

發行所
岩刺西爾時報社
臨時アヂダマ街一九九
電話七二四六七〇
一〇年 六十軒
半九 三十軒

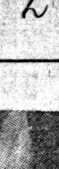
四萬五千噸

戰艦二隻建造中

軍隊出動鎮壓

モロリの二隻の押込に大

障
せん



外敵脅威に備ふ
グアイ
シイ政府
日佛防衛經過發表
【タイセイ州日報】（UP電）
からする前記の要略に會つ

（百七十二）
江戸へ（一）
繪小川 堀雄
しはいつも／＼その姿の恥を
思の顔にして寄じめるだね、
仲よくあそぶ

云はぬがよいの一點張り



問 日本への石油輸出問題はどうする心算か
答 石油についても同様何も云はない方が良いだらう
問 本邦は歐洲よりも情勢が逼迫してると思ふが如何
答 自分はそうは考へてない

英商船隊十九隻血祭り

大西洋上に獨潜水艦大戰果

中を經見、直ち、英艦を驅逐し、水雷艇が數回、英商船、内、の十九隻、十一万六千噸を擊沈したが、同船艇隊、前線艇をとり、並は一つ、潜水艇の襲撃を、英商船、

白林廿九日發) (日一電)
日海軍、英艦を驅逐し、水雷艇が數回、英商船、内、の十九隻、十一万六千噸を擊沈したが、同船艇隊、前線艇をとり、並は一つ、潜水艇の襲撃を、英商船、

白林廿九日發) (日一電)
日海軍、英艦を驅逐し、水雷艇が數回、英商船、内、の十九隻、十一万六千噸を擊沈したが、同船艇隊、前線艇をとり、並は一つ、潜水艇の襲撃を、英商船、

百度の炎熱何もの
元氣で張切る勇士の顔

[illegible]

日本商人を移民扱ひ

エリント冊日第) (T
の) ニュージランドは
の) 最惠國地位を廢
たが、今度は
の) 人種に對し特別重
取決を斷行する旨通
て來た

佛印の八飛行基地

（ハノイ廿九日發）（リド電）佛印政府當局本日の公報によれば、佛印政府は日本軍のフーラン、其他安南沿岸にある空軍基地八ヶ所使用の特許許可を與へた。

紐育で又大罷業

戰艦二隻建造に支障
軍隊出動鎮壓せん

加藤大使

三
日佛協
署名終
蘭印石
日
署駐在日大使加

日本米の映畫禁止か

浦鹽、

「倫敦二十九日發」云々
當市に達した確報によれば、日本政府は、ソ聯に對し石油鹽鹼並に東部
に於ける軍備を撤廢すべき旨の要求を最後通

に日露戦争を興へつゝ我々も
出迎へた。露艦に煙が
出されてゐる。露人も戸戸
日露戦争を興へて我々を
迎へてゐる。日本人が我々
外敵から襲つて呉れ、
先づ出したのだ。
さしたのだ。皆安心し切
るもの、斯くて露艦の行
動が初められ、露の防壁が
は半鐘七時より午砲
鐘することになる由

露骨

政府の統制下に入る

ニユース紙の報する處に
は、石油、ガソリンを輸
出する米國も、今同政府の
地方に於ては来る九月
よりガソリン及び補助
燃料の行はれること
と共にガソリンボス

蘭印

上海二十九日發) (T O 電
印政府は既に日本政府
八十萬噸の原油を日本
する契約を取消す旨發

米の全生産
配給權を大統

三方からの

外敵脅威に備ふ
シグイ 日佛防衛經過發表
シー政府

佛印はビルマ、シンガポールからする英國勢力、四川

と共同して外敵に
第である

ハワイ沖で
日本漁船拿捕さる
スパイの嫌

船十九隻を米當局が拿捕した

食料買入にも許可

ウエルズ次官 記者團

船の配込荷物の制限は、今回に限

府廿九日發) (R電) ウ

日本船に必要なる食料品、

オデツサへ猛

「伯林廿九日發」

アントネスコ將監の
トマヤ軍は昨日、
重要据アルマン市

工作

相公表

プエノスの獨逸公使館
書假差押へ事件

れで、これ等については近
く真相を發表する事にした

遊中

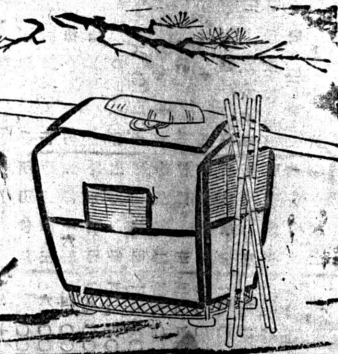
東京廿日（日）（Ｒ電）ノッ
高瀬正吉は廿九日の上院
議員會で、水中爆雷投下
米艦が水中爆雷

價格急騰豫想

大蔵省に提出した、此の法令
 により、紙花及び小麦の種取引
 を自由に行ふことが出来なく
 急進軍府

二人草三郎

繪小川 傳



CASA MATRIZ
Rua 25 de
Caixa Postal, 1046 - T

Casas Filiais:

Rua José Bonifácio, 43
Esq. Bocayuva
Telephone, 2-5510

Rua 15 de Novembro, 12-18
Telephone, 2-1781

Av. Rangel Pestano, 1475

◆ 弊店に伯
内外優秀
富に仕入
◆ 國產優秀
ベリアア
◆ 地方より
御來店の
◆ 南地方

